

【事業の概要】

〔事業名〕『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムによる地域人材育成

〔取組の概要〕

平成 26 年度地（知）の拠点整備事業で採択された本事業では、伊勢志摩圏域の 3 市 5 町が参画する「伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン」の課題を踏まえ、圏域の歴史文化観光資源、自然環境定住資源、地域経済・産業等を活かした総合学修プログラム『伊勢志摩定住自立圏共生学』（4 科目）を開発し、学部学生が主体的に地域資源や圏域の現況と課題を学び、その中で圏域内自治体職員や職業人と協働して、新事業創出（6 次産業化）の方法等について学修できる新たな教育課程の構築をめざす。

また、基盤的学修となる現在の 1 年次全学必修「伊勢学」を改善し、圏域の資源や課題を学ぶ全学必修「伊勢志摩共生学」（2 単位）に拡充する。さらに「地域課題学修支援室」を整備し、圏域をフィールドにした実習科目（1 単位）の新設実施、および、各学科専門科目と圏域の課題解決学修の総合化を図る「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」（4 単位×2 / 3・4 年次）を開設する。

〔事業の目的〕

本事業の全体の目的は、地域の定住機能の新たな在り方を自らの課題として捉え行動できるアクティブ・シチズンの育成とそのためのカリキュラム改革・学士課程教育の質的転換であり、具体的には以下の通りである。

I. 教育

大学、自治体及び産業界が、各々が有する異なる教育資源を補完し合って、圏域の将来問題を多面的に捉え主体的に行動できる人材養成のための教育プログラムを協働して開発し、学部学生や自治体職員・産業従事者に対してプログラムを実際に運用することを通じて、伊勢志摩定住自立圏全体で人口定住のために必要な生活機能を確保し、地域の活性化と発展を図ることである。このような取組みは、他の地方大学・短大や自治体・産業界等にとっても必ず利用可能な実践事例となることが期待できる。

II. 研究等

圏域自治体の「生活機能の強化」、「ネットワークの強化」、「圏域マネジメント能力の強化」に関して、1）歴史文化観光資源領域 / 2）自然環境定住資源領域 / 3）地域経済・産業領域 / 4）地域福祉・教育資源領域、この 4 つの領域をプロジェクト研究の当面のフレームワークとし、学部・学科等の専門領域を超えて学際的に対応する。「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議や圏域各エリアでの COC 活動拠点 CLL での事業推進活動を通じて得られた定住自立圏共生ビジョンに沿った個別・具体の研究課題に取り組むことで、圏域の定住自立機能の新たな在り方を推進することができる。

III. 社会貢献

「地域連携推進室」が、本事業において自治体・産業界等との連携協定に基づく社会貢献事業を一体的に管理及び推進することにより、1）歴史文化観光資源領域 / 2）自然環境定住資源領域 / 3）地域経済・産業領域 / 4）地域福祉・教育資源領域、この 4 つの領域における学生及び教員による地域貢献活動件数や参加人数を向上させるとともに、三重県内の企業・団体等へのインターンシップ派遣企業数・派遣学生数をも向上させることで、地域への定住を促し、地域再生・活性化を推進することができる。

IV. 全体

平成 26 年度自己点検・評価、外部評価（3 月）
資料① 本事業の概要及び平成 26 年度事業実施状況

本事業で開発した『伊勢志摩定住自立圏共生学』を学部横断的な副専攻プログラムとして教育課程の中に位置づけることにより地域志向大学としての教育改革・ガバナンス改革を推進する。このことにより学生は、所属する各学部の専門科目を学びつつ、伊勢志摩圏域の現況・課題・将来ビジョンを社会人と協働して実践的に学び、卒業後圏域に定住してその将来を担う人材として成長し、地域産業界・行政機関・教育界等で活躍することが期待できる。また、同プログラムを社会人に対しては履修証明プログラムとして活用することで、地域振興に取り組む社会人の学び直しの機会を提供する計画である。

平成 26 年度自己点検・評価、外部評価（3 月）
資料① 本事業の概要及び平成 26 年度事業実施状況

〔本年度の事業計画〕 月欄の*印は補助事業採択前、**印は採択通知後補助金交付内定前。

補助金交付内定：9 月 26 日

※補助金調書における「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」の開催予定【①関係】

9 月 2 回、10 月 2 回、11 月 2 回、12 月 2 回、2 月 1 回、3 月 1 回 計 10 回開催

⇒補助金交付内定予定約 1 ヶ月遅延による開催日程調整後の開催予定（下記の表の計画）

※補助金調書における自己点検・評価及び外部評価委員会の開催予定【⑧・⑨関係】

8 月、3 月

⇒補助金交付内定予定約 1 ヶ月遅延による開催日程調整後の開催予定（下記の表の計画）

※補助金調書における他大学 COC 整備事業及び他人口減少地域における定住自立施策先行例視察（4 箇所程度）視察予定【⑥関係】

9 月、10 月

⇒補助金交付内定予定約 1 ヶ月遅延及び視察先調整等による視察日程調整後の視察予定（下記の表の計画）

| 月 | 番号 | 事業計画（ 部分補助金対象外 、 部分未実施 ）*赤字部分予定遅延 |
|-------|-----|--|
| 6 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 1 回の開催（6 月 5 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムによる地域人材育成の概要について／「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議規程（案）について |
| 9 月 | ⑥ | 他大学 COC 整備事業及び他人口減少地域における定住自立施策先行例視察（4 箇所程度） （1）：滋賀県立大学（9 月 4 日） |
| 8・9 月 | | （指摘事項⑤への対応） 「大学の方針として全学的に地域志向を進めることについて」教授会（9 月 3 日）において学長より全教員に対して周知した。 全学生に対しては、9 月 19 日の春学期成績通知書配布時に学長名の印刷物を配布して周知した。 職員に対しては SD 研修時（8 月 11 日）に周知した。 教員に対する FD は、全教員を対象に 9 月 24 日（教授会終了後）に開催した。 |
| 9 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 2 回の開催（9 月 5 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（Ⅰ～Ⅳ科目）について：人材育成目標、科目構成・学修内容／「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議への三重銀総研の参加について／CLL の設定について／圏域内視察について／自己点検・評価及び外部評価体制（案）について／今後の検討課題について／運営会議日程（案）について |
| 9 月 | 計画外 | COC 事業採択校情報交換会出席（岐阜大学他 13 校）（9 月 10 日） |
| 9 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 3 回の開催（9 月 25 日） 【議題】運営会議日程（案）について／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅰ・Ⅱ）について：担当自治体、内容、授業形式／CLL の設定について：候補場所の検討／圏域内視察について：視察先の検討／『伊勢志摩定住自立圏共生学』Web ページ開設について／社会人募集要項の履修条件等について |
| | | （指摘事項⑥への対応）※COC 事業本部、教育開発センター、研究開発センター及び地域連携室の役割分担と連携体制を確立 地域課題学修支援室規程（9 月末制定予定→平成 27 年 2 月 4 日制定） |
| 10 月 | ② | 「地域課題学修支援室」に事務補助員 1 名採用、「地域課題学修支援室」開設。 |
| | ⑦ | 「地域連携推進室」に事務補助員 1 名採用。 |
| | ⑥ | 他大学 COC 整備事業及び他人口減少地域における定住自立施策先行例視察（4 箇所程度） （2）：岩手大学（10 月 9・10 日） |
| | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 4 回の開催（10 月 2 日）*中止 |

平成 26 年度自己点検・評価、外部評価（3 月）
資料① 本事業の概要及び平成 26 年度事業実施状況

| 月 | 番号 | 事業計画（ 部分補助金対象外、 部分未実施） *赤字部分予定遅延 |
|------|----|---|
| | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 4 回の開催（10 月 23 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅰ・Ⅱ）について：各自治体調整内容報告・意見交換／CLL の設定について：各自治体調整内容報告・意見交換／圏域内視察について：各自治体調整内容報告・意見交換／自己点検・評価及び外部評価委員会について |
| | ③ | 圏域内視察（延べ 3 日間）→ 鳥羽市（平成 27 年 2 月 18 日）／伊勢市・度会町（平成 27 年 2 月 19 日）／南伊勢町（平成 27 年 3 月 11 日）／志摩市（平成 27 年 3 月 12 日）／明和町（平成 27 年 3 月 19 日）／玉城町（平成 27 年 3 月 20 日）／大紀町（平成 27 年 3 月 23 日） （指摘事項⑥への対応）※COC 事業本部、教育開発センター、研究開発センター及び地域連携室の役割分担と連携体制を確立 CLL 運営規程（10 月末制定予定）→ 皇學館大学コミュニティ・ラーニング・ラボ運営規程（平成 27 年 2 月 4 日制定） 皇學館大学コミュニティ・ラーニング・ラボ活動内規（平成 27 年 2 月 4 日制定） |
| | | |
| 11 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 5 回の開催（11 月 6 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム内容について：科目Ⅰ・Ⅱ各自治体調整内容報告・意見交換・各自治体担当時期調整／CLL 候補場所の視察について／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム開発圏域内視察について：各自治体調整内容報告・本学の提案・意見交換・視察方法と時期の変更／伊勢志摩定住自立圏に関する基礎的研究について（平成 27 年度～平成 29 年度／学内研究資金申請による）／その他（COC ホームページ 12 月開設準備状況報告、平成 27 年度社会人履修生の履修条件について（案）、市町が計画している圏域内の住民生活環境調査への学生のフィールドワークの一環としての参加について） |
| | ⑧⑨ | 自己点検・評価及び外部評価委員会の開催（11 月 15 日）*事業計画 |
| | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 6 回の開催（11 月 20 日） 【議題】自己点検・評価、外部評価委員会（11 月）開催報告／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅲ・Ⅳ）について／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅰ・Ⅱ）内容・担当等調整／CLL 候補場所の調整及び視察日調整／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム開発圏域内視察最終調整と実施日時について／その他 |
| 12 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 7 回の開催（12 月 4 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅰ・Ⅱ）内容・担当等調整／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅲ・Ⅳ）内容、担当等について／圏域内視察日時場所調整及び CLL 候補場所の調整及び視察について／伊勢志摩定住自立圏に関する基礎的研究（補助事業申請対象外／学内予算措置）への自治体への協力要請／その他 |
| | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 8 回の開催（12 月 18 日→2 月 5 日に変更） 【議題】圏域内視察実施詳細について。自治体との連絡調整担当者について（〔伊勢市・度会町〕笠原〔鳥羽市・志摩市〕齋藤〔玉城町・明和町〕筒井〔南伊勢町・大紀町〕板井）／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅰ・Ⅱ）内容、担当等調整／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム（科目Ⅲ・Ⅳ）内容、担当、開講日時について／CLL 候補場所の調整及び視察について／その他（4 月就任予定教員〔准教授、助教〕経歴概要紹介、『伊勢志摩定住自立圏共生学』パンフレット作成状況、今後の圏域内イベントの発信について（提案）、H26 年度 第 2 回外部評価委員会（3/16）について） |
| | ⑥ | 他大学 COC 整備事業及び他人口減少地域における定住自立施策先行例視察（4 箇所程度）（3）：島根大学、雲南市政政策企画部地域振興課（12 月 16・17 日） |
| | ④ | 各圏域エリアでの COC 活動拠点”Community Learning Labo（CLL）” 7 箇所設定 |
| | ⑤ | 教育課程システム変更（平成 26 年 11 月 26 日～平成 27 年 3 月末） |

平成 26 年度自己点検・評価、外部評価（3 月）
資料① 本事業の概要及び平成 26 年度事業実施状況

| 月 | 番号 | 事業計画（ 部分補助金対象外 、 部分未実施 ）*赤字部分予定遅延 |
|-----|----|--|
| | ⑩ | 『伊勢志摩定住自立圏共生学』ホームページ開設（平成 26 年 12 月 18 日） |
| 2 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 9 回の開催（2 月 19 日） 【議題】圏域内視察報告（鳥羽市、伊勢市、度会町）／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム科目 I～IV 開講準備について／社会人受講生募集要項の内容について／CLL 候補場所について（2/19 現在、5 市町より CLL 候補場所についてご回答いただいている。今後、視察日時などについて連絡調整させていただく。）／その他（学修プラットフォーム構築状況、COC パンフレット作成状況、第 2 回自己点検評価、外部評価委員会出席予定確認） |
| | ⑥ | 他大学 COC 整備事業及び他人口減少地域における定住自立施策先行例視察（4 箇所程度）（4）（5）：信州大学（2 月 6 日）、長崎県立大学（2 月 9・10 日） |
| | ⑪ | 『伊勢志摩』定住自立圏共生学』パンフレット作成（3 月 11 日納品） |
| 3 月 | ① | 「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」第 10 回の開催（3 月 12 日） 【議題】『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラム科目 I～IV 開講準備について／平成 27 年度第 1 回運営会議（4 月）日程について／圏域内視察報告（南伊勢町、志摩市）／社会人履修生募集要項説明／『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムパンフレット説明／自己点検・評価及び外部評価委員会（3 月）の開催について／平成 26 年度事業報告書（＝自己点検・評価・外部評価委員会報告書）の作成・公表について／その他 |
| | ⑩ | 『伊勢志摩定住自立圏共生学』ホームページ学修プラットフォーム機能構築（3 月 6 日部分公開、3 月末完成見込） |
| | ⑫ | 『伊勢志摩』定住自立圏共生学』平成 27 年度社会人受講生募集要項作成（3 月 13 日納品予定） |
| | | （指摘事項⑥への対応）※教育開発センターに雇用する 3 名の特命教員がその職務を確実に遂行できるようなバックアップ体制を整備 関係規程整備を行い特命教員 3 名が所属する地域課題学修支援室の業務を明確に定め、採用面接時に各自に担当職務に関する説明を行った。 教員 A）専門分野：農業経済、6 次産業化担当、カリキュラム・コーディネーター 教員 B）専門分野：地域コミュニティ活性化、交流・定住促進担当、カリキュラム・コーディネーター 教員 C）専門分野：CLL 活動指導担当 3 名の教員同士の打ち合わせ、3 名の教員と既存教員との打ち合わせは就任の 4 月になる。 |
| | ⑧⑨ | 自己点検・評価及び外部評価委員会の開催（3 月 16 日） * 事業報告 |
| | ⑬ | 一年目事業報告書（＝自己点検評価・外部評価報告書）の作成・公表（外部評価委員会後速やかに COC ホームページ上にて公開見込） |

（その他）

COC 実施本部会議の開催

第 1 回 平成 26 年 7 月 1 日（火）

【議題】平成 26 年度「地（知）の拠点整備事業」関連規程整備について

第 2 回 平成 26 年 8 月 27 日（水）

- 【議題】
1. 平成 26 年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）調書及び平成 26 年度大学改革推進等補助金調書（地（知）の拠点整備事業）確認事項について
 2. 全学生・教職員への周知(案)について
 3. 自己点検・評価及び外部評価体制(案)について
 4. 国内先行事例視察先(案)について
 5. 地(知)の拠点整備事業（COC 事業）採択校情報交換会への入会について
 6. 実施本部会議日程(案)について：教学運営会議終了後に開催（不定期）

7. その他：特命教員の採用スケジュールについて

第 3 回 平成 26 年 11 月 4 日（火）

- 【議題】
1. 教育開発センター「地域課題学修支援室」特命教員について
 2. 「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議の進捗状況について
 3. 自己点検・評価及び外部評価委員会（11 月）の開催について
 4. 伊勢志摩定住自立圏に関する基礎的研究について
 5. 国内先行事例視察報告について

第 4 回 平成 26 年 12 月 3 日（水）

- 【議題】
1. 事業進捗状況と今後の実施計画について
（『伊勢志摩定住自立圏共生学』科目 I～IV について、圏域内視察について）
 2. 第 2 回自己点検・評価委員会及び外部評価委員会（3 月）開催について
 3. その他
・齋藤教育開発センター長から特命教員人事進捗状況等について説明。

〔報告事項〕

1. 第 1 回自己点検・評価委員会及び外部評価委員会（11 月）開催報告

第 5 回 平成 27 年 1 月 7 日（水）

- 【議題】
1. 事業進捗状況と今後の実施計画について
（『伊勢志摩定住自立圏共生学』科目 I～IV について、圏域内視察について、伊勢志摩定住自立圏に関する基礎的研究について、COC 事業専用ホームページについて、平成 26 年度 予算収支中間報告について）

〔報告事項〕

1. 国内先行事例視察報告

第 6 回 平成 27 年 2 月 4 日（水）

- 【議題】
1. 皇學館大学教育開発センター地域課題学修支援室規定（案）について
 2. 皇學館大学コミュニティ・ラーニング・ラボ運営規定（案）、同活動内規（案）について
 3. 圏域内視察日時場所について
 4. その他
・COC 事業推進における圏域情報発信を目的とした後援名義の活用について

〔報告事項〕

1. 齋藤教育開発センター長より 6 次産業化担当特命教員の選考について再度教員資格審査期間延長の申し出があった。

第 7 回 平成 27 年 2 月 23 日（月）

- 【議題】
1. 平成 27 年度『伊勢志摩定住自立圏共生学』社会人履修生募集案内（案）について
 2. 平成 27 年度『伊勢志摩定住自立圏共生学』社会人履修生募集新聞広告（案）について
 3. 『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムによる人材育成パンフレット（案）について

第 8 回 平成 27 年 3 月（日時未定）